

地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会  
(第25期・第2回) 議事要旨

- 1 日 時 2021年3月29日(月) 10:00~11:35
- 2 方 法 遠隔会議(富山大学 zoom がホスト)
- 3 出席者 阿部彩子、石川徹、井田仁康、伊藤香織、植松光夫、沖大幹、小口高、奥村晃史、川口慎介、川幡穂高、川東正幸、久保純子、小嶋智、小森大輔、近藤昭彦、斎藤文紀、三枝信子、佐竹健治、杉田文(幹事)、鈴木康弘(副委員長)、寶馨、谷口真人、張勁(幹事)、佃栄吉、中田節也、中村尚、中谷友樹、西田治文、長谷部徳子、春山成子(委員長)、氷見山幸夫、平田直、益田晴恵、村山泰啓、森田喬、矢野桂司、山形俊男、山川充夫  
欠席者：篠田雅人、高橋桂子、津田敏隆

4 議題

- (1) 前回議事要旨の確認
- (2) 話題提供1 東北大学 中谷友樹先生「空間疫学からのコロナ禍克服への取組み」
- (3) 話題提供2 福島大学名誉教授 山川充夫先生「福島原発事故・復興10年の今」
- (4) 水関係シンポジウムの進捗状況について
- (5) 環境変動シンポジウム企画について
- (6) その他

5 配布資料

- 資料1 地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会(第25期・第1回) 議事要旨
- 資料2 公開シンポジウム「水」と「水循環」の研究最前線—21世紀の多分野協創研究にむけて」企画案
- 資料3 シンポジウム「地球環境変動と人間活動(その2)—地球規模の環境変化にどう対応したらよいか—」企画案
- 資料4 (提言等)「災害が激化する時代に地域社会の脆弱化をどう防ぐか」  
インパクト・レポート

6 議事内容

議事に先立ち、春山委員長により定足数にたる委員の出席があることが確認された。

- (1) 前回議事要旨の確認  
地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会(第25期・第1回) 議事要旨について承認された。
- (2) 話題提供1 「空間疫学からのコロナ禍克服への取組み」  
東北大学 中谷友樹委員による話題提供が行われ、続いて質疑応答があった。
- (3) 話題提供2 「福島原発事故・復興10年の今」  
福島大学名誉教授 山川充夫委員による話題提供が行われ、続いて質疑応答があった。

(4) 水関係シンポジウムの進捗状況について

資料2に基づき、杉田委員から公開シンポジウム「水」と「水循環」の研究最前線 ―21世紀の多分野協創研究にむけて」の準備状況について報告があった。

(5) 環境変動シンポジウム企画について

資料3に基づき、鈴木副委員長から公開シンポジウム「地球環境変動と人間活動（その2）―地球規模の環境変化にどう対応したらよいか―」企画について説明があり、内容について議論があった。原案通りに実施することを了承した。

(6) その他

春山委員長から「(提言)「災害が激化する時代に地域社会の脆弱化をどう防ぐか」インパクト・レポート」の提出について報告があった。